# VIII. G9002 と G9002A との差違

G9002Aは、G9002で使いにくかった点を改善した製品です。このためG9001Aから見た機能的な差異はありません。

ここでは、G9002Aで改善した点と、特性や形状の差異を記載します。

## 1. G9002A での改善点

### 1-1. シリアル通信制御端子の特性

以下の端子は、従来は3.3V電源タイプのRS485トランシーバしか接続できませんでしたが、G9002Aでは5V電源タイプのRS485トランシーバと直接接続が可能です(レベルシフタは不要です)。

- ① SO 端子
- ② SOEH 端子
- ③ SOEL 端子
- 4) SI 端子

#### 1-2. I/0 ポート端子の機能

出力モードで使用する場合、外部端子 "OPDSL" の設定により以下の機能を選択できます。

OPDSL	モード	機能
Low	G9002互換モード	オープンドレイン(Hiz/Low 出力)モードです。 外部でのプルアップが必須になります。 外部で5Vにプルアップすることで、OV~5Vフルスイングが可能です。
High	G9002Aモード	通常(High/Low 出力)モードです。 5Vトレラントバッファを使用しているので、TTLとの接続は可能です。ただし、外部で3.3Vを超える電圧でプルアップすると、端子からの吸い込み電流が発生します。

入力モードで使用する場合、機能的な差異はありません。

## 2. 電気的特性の差異

## 2-1. 最大定格

下表のとおりの差異があります。

 $(V_{ss} = 0V)$ 

		1		<u>。。 単位</u>	
項目	記 <del>号</del>		定格		
電源電圧	V <sub>DD</sub>	G9002	−0.3 <b>~</b> +5.0	v	
电源电压		G9002A	−0.3 <b>~</b> +4.0	V	
入力電圧	V <sub>IN</sub>	G9002	$-0.3 \sim V_{DD} + 0.3$	V	
八刀电圧		G9002A	−0.3 <b>~</b> +7.0	V	
<del>入力電圧(5V・I/F)</del>	¥		<del>-0.3 ~ +7.0</del> *1	٧	
出力耐圧	$V_{ODP}$		−0.3 <b>~</b> +7.0	٧	
入力電流	I <sub>IN</sub>	G9002	±10	mA	
		G9002A	±30	IIIA	
保存温度		G9002	−40 <b>~</b> +125	°C	
		G9002A	−65 <b>~</b> +150	C	

<sup>\*1:</sup> G9002Aの入力端子は全て5V耐圧のため、項目を「入力電圧」側に集約し、5V入力可能な入力端子の項目は削除します。

## 2-2. 推奨動作条件

下表のとおりの差異があります。

 $(V_{SS} = 0V)$ 

					<u> </u>	33 7
項目	記号		定格			単位
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	記与		MIN	TYP	MAX	丰世
電源電圧	V	G9002	+3.0 ~ +3.6			٧
电冰电压	$V_{DD}$	G9002A	+3.0 ~ +3.6			
7 中東庁	V	G9002	V <sub>DD</sub> −0.3 ~ 5.8			٧
入力電圧	$V_{IN}$	G9002A				
<del>入力電圧(5V·I/F)</del>	¥IN	G9002		<del>~ 5.5</del> >	*1	¥
周囲温度	T <sub>a</sub>			<b>-40 ∼ +85 *2</b>		٧

<sup>\*1:</sup> G9002Aの入力端子は全て5V耐圧のため、項目を「入力電圧」側に集約し、5V入力可能な入力端子の項目は削除します。

<sup>\*2:</sup> Tj=-40~125℃を想定した推奨周囲温度です。

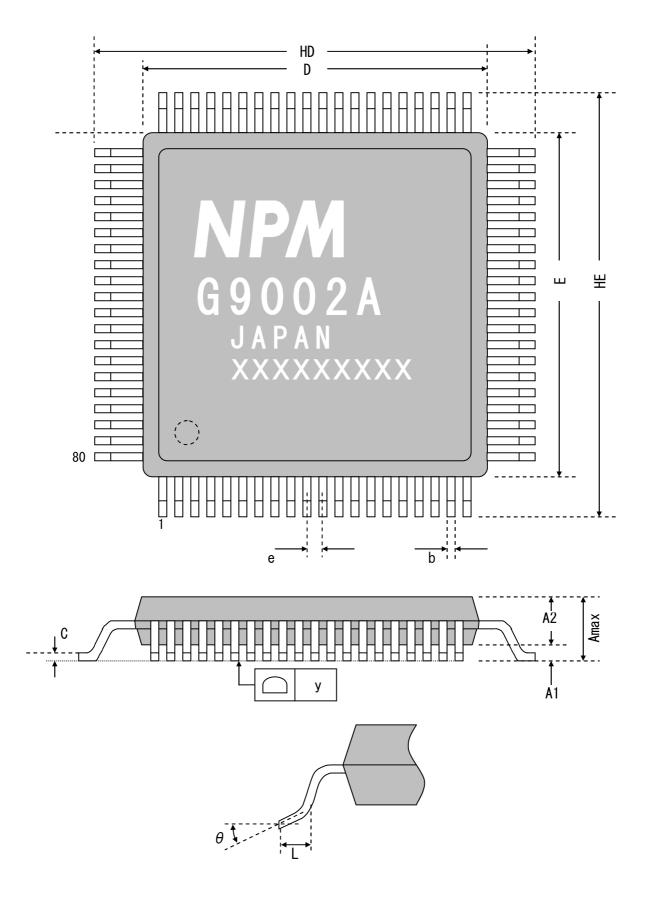
2-3. DC 特性 下表のとおりの差異があります。

 $(V_{cc} = 0V)$ 

	1		1	ı		$_{\rm SS} = 0V)$	
項目	記号		条件	MIN	MAX	単位	
消費電流	I <sub>dd</sub>	G9002	CLK=80MHz		36	mA	
/ / 月 电 / / / / / / / / / / / / / / / /		G9002A	CLK=80MHz		33. 5	IIIA	
出カリーク電流		G9002		-10	10	μΑ	
	I <sub>oz</sub>	G9002A		-1	1		
1 <u>+</u> =		G9002			5. 6	୮	
入力容量		G9002A			10	рF	
1-1 A 1 - 1 - 11		G9002		-10	10	A	
低レベル入力電流	IIL	G9002A		-1		μΑ	
		G9002		-10	10		
高レベル入力電流	I <sub>HL</sub>				1	μΑ	
	-1112	G9002A	プルダウン付		30	μΛ	
		G9002	CLK以外の端子		0. 8		
			CLK端子		$V_{DD} \times 0.2$		
低レベル入力電圧	$V_{IL}$	G9002A	CLK, SI, SOEI以外		0. 8	٧	
			CLK, SI, SOEI		0. 6	ı	
	V <sub>IH</sub>	G9002	CLK以外の端子	2. 0	0.0		
			CLK場子	V <sub>DD</sub> × 0. 8		V	
高レベル入力電圧		G9002A	CLK, SI, SOEI以外	2. 0			
			CLK, SI, SOEI	2. 4			
ヒステリシス電圧	V <sub>H</sub>	G9002A	OLN, 31, 30L1	0. 1		V	
しヘナリノヘ电圧	V <sub>H</sub>	U9UUZA	$I_{OI} = 4mA$	0. 1	0. 4	V	
	V <sub>oL</sub>	G9002 G9002A	双方向I/F I <sub>a.</sub> = 8mA		0. 4	V	
低レベル出力電圧					Vss+0. 05	V	
			$I_{QL} = 1 \mu A$			V	
		G900ZA	$I_{OL} = 6mA$	0.4	0. 4	V	
	.,	G9002	$I_{OH} = -4mA$	2. 4		-	
高レベル出力電圧	V <sub>OH</sub>	L	$I_{OH} = -1 \mu A$	V <sub>DD</sub> —0. 05		V	
		G9002A	$I_{OH} = -6mA$	V <sub>DD</sub> 0. 4		V	
低レベル出力電流	I <sub>oL</sub>	G9002	$V_{0L} = 0.4V$		4		
			双方向I/F V <sub>Q.</sub> = 0.4V		8	mA	
		G9002A	*1	_	6		
高レベル出力電流	充 I <sub>OH</sub>	G9002	$V_{QH} = 2.4V$	-4		mA	
		G9002A	*1	-6		III/	
内部プルダウン抵抗値	$R_{DW}$	G9002A		20	120	kΩ	

<sup>\*1:</sup>双方向端子を含む全出力端子。

## 3. パッケージ寸法 次ページの表のとおりの差異があります。



Symbol	G9002			G9002A			
	Min	Nom	Max	Min	Nom	Max	
E	11. 9	12	12. 1	11. 9	12	12. 1	
D	11. 9	12	12. 1	11. 9	12	12. 1	
Amax	1	_	1.6	_	-	1. 7	
<b>A</b> 1	0. 05	0. 1	0. 15	_	0. 1	ı	
A2	1. 35	1.4	1. 45	_	1.4	-	
b	0. 18	0. 22	0. 27	0. 13	_	0. 27	
е	-	0. 5	_	_	0. 5	-	
С	0. 1	0. 145	0. 2	0. 09	_	0. 2	
У	-	_	0. 08	_	_	0.08	
L	0. 45	-	0. 75	0. 3	-	0. 75	
HE	13.8	14	14. 2	13. 6	14	14. 4	
HD	13.8	14	14. 2	13. 6	14	14. 4	
θ	0°	_	10°	0°	_	10°	

単位:mm